USB ドライバをインストールする際のご注意

USBドライバのインストールは、必ず取扱説明書の手順に従って行ってください。記載以外の手順では正常にインストールできません。
また、インストール作業を開始したら、記載の手順に従ってインストールを完了させてください。作業の途中で キャンセル ボタンをクリックするなどしてインストール作業を中断すると、正常にインストールできなくなる場合がありますのでご注意ください。

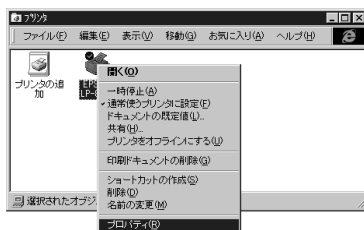
万が一、中断などしてインストールが実行できない場合は、取扱説明書「USBケーブル接続時のトラブル」の項を参照の上、正しくインストールし直してください。

WindwosNT4.0（クライアント側）でプリンタを共有する際の手順の訂正

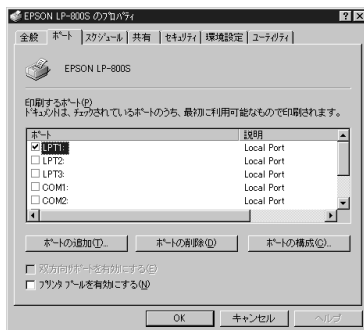
取扱説明書 98 ページの記載に誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。
WindwosNT4.0 クライアントが共有プリンタを利用する際の設定手順は以下の通りです。

クライアントのコンピュータにプリンタドライバをインストールします。
インストール手順については以下のページを参照してください。
☞取扱説明書「プリンタドライバのインストール」19 ページ

以降の手順は、以下のいずれかのユーザー権限が必要です。
- **プリンタプロパティ→セキュリティ→アクセス権→アクセス権の種類がフルコントロール（一般的には Administrator あるいは Power User）であること**
- **プリンタプロパティ→セキュリティ→アクセス権の Owner であること**

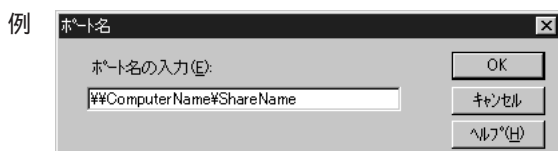
プリンタフォルダからプリンタのプロパティを開きます。

[ポートの設定]タブをクリックして ポートの追加 ボタンをクリックします。

Printed in Japan 99.06-8

4011063
M01-00

4 **[プリンタポート]ダイアログが表示されたら「Local Port」を選択して 新しいポート ボタンをクリックします。**

ポート名を入力して OK ボタンをクリックします。

ポート名は以下のように入力します。

￥￥目的のプリンタが接続されたコンピュータ名￥共有プリンタ名

6 **[プリンタポート] ダイアログの画面に戻りますので、キャンセル ボタンをクリックします。**

7 **ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから OK ボタンをクリックします。**

以上でクライアント側の設定は終了です。